

令和元 2年 2月期 (第70回) 番組審議会 議事録 (抄)

- 1 開催日時 : 令和 2年 2月27日 (木) 午後 6時30分～ 午後7時10分
- 2 開催場所 : 京丹後市峰山町丹波825番地の1
NPO 法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内
- 3 委員の出席 : 委員総数 8名
出席委員数 : 5名
欠席委員数 : 3名
放送事業者 : 2名
側出席者

4 開会

理事長挨拶の後、出欠確認がなされた。

5 活動報告等

司会派遣、活動報告等がなされた。

6 議題

意見交換会 (「FM たんご」番組全般に係る意見交換として)

7 議事概要

議事録署名人として、中島茂樹氏、角江眞由美氏にお願いをし、了承が得られた。
続いて意見交換に入る。

(局からの説明) 6月に丸11年を迎え、12年目ということで、そこに向けて番組改編等も考えて行こうかと思っていますので、こういうのを番組として取り入れてみてはどうかなど、そういった部分のご意見がいただけましたらと思います。

・意見

- (委員) 今の現状、新型コロナウイルスの関係で、むやみやたらに危機感を煽るようなことはどうかと思いますが、住民に対して適切な情報を、マスクや消毒液がない状況で何をすべきかというあたりを伝えていくべきではないか。今一番大事だと思われることの情報発信、例えば保健所の方に出演してもらう等をしていく必要があるのでは。それぞれの番組で発信されてるとは思いますが。
- (局側) 番組の1つに、薬剤師の方がされている番組があるので、番組内で詳しく触れていただいたりしています。
- (局側) あんまり大げさに言う事もよくない、適切な情報を伝えないといけない。
- (委員) 目に見えない災害と一緒。
- (委員) 朝に講演等を流されていますが、朝はバタバタするので音楽の方がよいのでは。少し聴きにくいこともある。
- (局側) 各会場に行って録音をするので、会場の全体の音が入ったりして、聴き取りにくいことがあります。これをそのままラジオで流すので、普段の番組や音楽よりは聴き取りにくいと思います。
- (局側) 学校の発表も早口だったりすることもあります。全体のざわざわした感じがあってよいという意見もあります。確かに聴きづらいのは聴きづらいですね。
- (委員) 親御さんなどは、流れることを知っておられるのですか。
- (局側) 学校によっては言うておられるところもあると思いますし、事前に学校側も放送予定日を聞いてこられたりするので、そういった時は放送日時を伝えます。ですから学校側から保護者の方等に連絡がいつているのではないかと思います。
- (委員) せっかくなので、ゆっくりと聴かれたらよいと思います。

- (局側) 昼間に流しても仕事などでなかなか聴いてもらえないのではという事もあり、朝の時間にもってきました。移すのであれば、どこの時間帯がいいかなどご意見があれば言っていたら有難いです。
- (委員) 土日であれば聴かれるのでは。
- (局側) 火曜日の夜ですが、落語を流しています。聴かれている人からの評判はあまりよくないのですが。
- (委員) どういう方々の落語ですか。
- (局側) 有名な方々で、CD 化されたものを流しています。ただ、昔のものであり、全体を録音しているので音質の良し悪しはあります。
- (委員) 落語は最初から最後まで聴かないと、途中で聴かれても意味が分からないという部分があるかもですね。難しいですね。聴くタイミングですね。きちっと聴くと面白いと思いますが。
- (委員) 一応長いのは流さないようにしています。30分以内とか、十数分の内容で、短い時間の移動時間でも聴けるようにということも考えています。
- (委員) 曜日ごととか時間ごとにとどれくらいの人が聴いているか掴めないと、流す情報を聴いてもらえないのでは。
- (局側) インターネット放送に関する情報はありますが、圧倒的に車や家、お店で聴いてもらってる方が多いので、そういう部分では何ともいうところです。電波が出ている部分を聴かれているのは、聴取率は取れないので、そこが難しいところです。
- (委員) アンケートは取れないのですか。
- (局側) 去年の秋に取りまして、FM たんごを知っているという方がほぼほぼだったんですが、常に聴いているわけではなく、知っているの程度、たまに聴いているなどといった意見でした。あまり細かくアンケートを取るのには難しく、簡単な質問程度で取りました。
- (委員) どうかでそういうデータがないと、番組の編成にも影響したりしませんか。
- (委員) テレビと違い難しいですね。
- (委員) ケーブルテレビと違い、無作為にアンケートを取ろうと思っても、加入ではないので誰に出していいか情報がない。
- (委員) 番組表を市のおしらせ版などに載せてもらうのは無理ですか。ころころ変わるので無理なんですか。ケーブルテレビはありますね。
- (局側) ケーブルテレビは京丹後市がしています。当局は京丹後市とは違うので、難しいところです。以前載せていただけないかと相談をしたことはあります。
- (委員) なかなかこの番組表を見ることがないですね。
- (局側) 今はフリーペーパーBits で丹後全域に配られていて、こちらにずっと載せていただいています。各番組の紹介コラムと番組表と2ページ載せていただいています。スーパーや色々な所に置いてあるんで、それを見られた方は番組表を見ていただいているかなと思います。2ヶ月に1回の発行になっています。
- (委員) 今日こんな放送がありますとか、今週こんな放送がありますとか番組宣伝等は流れているんですか。
- (局側) この時間にこの番組を流しますという番組告知CMはFMたんごの放送の中で常に流してはいるんですが、他の媒体ではないです。
- (委員) 他の媒体ではなく、放送の中でということですか。
- (局側) 今日1日はこの番組がありますという全てをまとめてという事は流していないですが、夕方の番組のCMがお昼に流れたり、いつもこの番組はこの曜日に流しますなど、それぞれの番組の宣伝というのは、色々な時間にCMとして流しています。
- (委員) 朝のモーニングサンドの生放送の中で今日の放送内容を言っておられる。
- (委員) 聴いてもらっている人はいいのですが、聴いてもらっていない人に聴いてもらう方法として Facebook 等を活用されているのか。アップすることで見てもらうことも増えるのでは。
- (局側) Facebook の方は、ゲストさんが来られたら今は必ず載せるようにしています。写真が取れても取れなくても再放送も聴いてくださいと載せていますので、皆さん「あっ、この人が出たんだ」と気づいていただいて、見ていただける部分があると思います。
- (委員) 今は Facebook くらいしか情報を得る機会がない。
- (局側) そうですね。

- (委員) 何かよい方法があれば。
- (委員) チラシはどうですか。市の方で入れてもらうことはできないのですか。回覧でも。
- (委員) 難しいのでは。
- (委員) 例えば防災を冠にしてチラシを作るとか。
- (委員) 広報誌の人の紹介の所に載せてもらっては。
- (委員) おしらせ版も難しいですか。
- (委員) ケーブルテレビの番組表は結構見られてると思います。よく話を聞きます。
- (委員) ケーブルテレビは何回も再放送がありますし。
- (委員) ケーブルテレビで誰が出ていたとかと言う話はよく聞きますが、FMたんごの話は出てこない。
- (委員) やはり、子どもさん達に出てもらったりすると、家族の方が聴くでしょうね。
- (局側) 出演していただくことで聴いてもらえると思います。
- (委員) 以前も言わせていただいたが、高校生に番組を作ってもらう。ただ、遠い高校はどうするかが問題だが、月1回でも作ってもらえたらよい。社会勉強の1つとして、新しいことを考える、自分たちで企画させる力がつく。それによって、高校生の視聴も増える可能性があるのでは。時期にもよるが、高校側も考えてくれるのでは。放送に係わるクラブ等はないのか。
- (局側) 中学生の職場体験は受け入れしています。
- (委員) どういう内容ですか。
- (局側) CMや30分から1時間程度の番組を作ってもらい、特別番組として流したりしています。
- (委員) 定期的にやってもらえるとよいが。ただ、教えるのは大変だろうが、それはそれでおもしろい番組ができるのでは。
- (局側) 以前、インターンシップで1度高校生に来てもらった事はあります。
- (委員) 高校生ならおもしろがってやってくれないか。
- (委員) 積極的な子も多いと思うのでやってくれる人がいるのでは。
- (委員) 高校であれば、軽音部の子どもたちとか。
- (局側) 特別な時には出演してもらったりしていますし、高校の方から話があったりもします。レギュラー化と言う事は今のところありません。学校とのやり取りを、じゃあ具体的にどうするのか、誰が出るのかみたいな話は、まだしたことはありません。
- (委員) 毎週となると大変なので学校も。
- (委員) 個人ではなく学校を通さないといけないというのが難しいのでは。
- (局側) 個人でも伝えたい内容を踏まえて、FMたんごに出演させてくださいと連絡をとってきた子もいます。実際出演してもらいました。ただ、レギュラーではないです。1回のみです。学校外でレギュラーで番組をやりたいという話があれば、それはそれで学校とは関係なく個人の活動として受け入れることはこちらとしては可能ではありますが、ただ、伝えたい内容がどういった内容かというところは精査させていただくところはあるかと思っています。
- (委員) そういふのを番組の中で募集することはできないのか。
- (局側) ボランティアスタッフの募集を今までから何度も放送をさせてもらっています。大人の方から直接連絡があって、FMたんごに興味があるんですという方もいらっしゃいます。
- (委員) 何もしないよりは、募集することで興味を持ってくれる子どもがいるのでは。
- (委員) 高校生いいですね。
- (委員) 係わることをきっかけに、学校を出たら働いてみたいとか、ボランティアとしてやってみたいと思ってもらえる子が出てくればベストですね。何かのきっかけですね。
- (委員) PR番組として時間枠を買ってもらったら、番組を買うという事で、情報発信できる。
- (委員) 買うという事は、どれだけの人が聴いてくれているのかと言う事がないと。じゃ実際番組買います、はい幾らです。では何人の人が聴いているのか、という話で実際利用してもらえない。そういう時の為にも何人くらいの方が聴いているかデータがないと難しい。
- (局側) 実際今誰が聴いているのかという数字を出せないのが、アンケートであったり、どういったことをするかというところが、今後の課題になってくるかなと思います。
- (委員) 営業するのも、これだけの人が聴いてくれている、今聴いてくれている人が増えてい

- るなんてことがあれば、営業の仕方も変わってくる。自信をもって行ける。
- (局側) 聴取率っていうのは難しいです。
- (委員) 丹後出身のミュージシャンがおられると思うがこういった方々を取り上げてみては。
- (局側) 音源を流したりはしていますが、なかなか出演までは常にはありません。丹後出身やゆかりのある方の楽曲は流すようにしています。
- (委員) 今なら木下君というシンガーが何かの大会でぎりぎりまで残っていたと言う話も聞きました。
- (委員) 曲は流れているが名前までは出ないから、丹後にはどんな人がおられるのかわからない。顔も出ないですし。
- (局側) そうですね。唯一アーティストで必ず丹後の人とわかるのは、夕方の帯番組イブニング794の生放送で、一番最後にかけるラストソングを、丹後のゆかりのある方の曲を1ヶ月間まるまるマンスリーとしてかけるということをしています。だいたい5時50分位になりましたら、京丹後市在住のシンガーソングライター誰々の何ていう曲を、という言い方をして、統一してかけています。これは必ず丹後の出身や丹後にゆかりのある方にしています。こちらに関してはまだ分かっていたかと思えます。後は番組の中では曲を紹介する時に「丹後のこのアーティストのこの曲をお届けします」のような紹介することができますが、音楽ばかりが流れる時間に関しては、一言も説明はないのでそこはちょっと難しいところが今の現状です。
- (局側) 新しいパーソナリティがほしいのですが、手を挙げてくれてやってみたいですよという人がおられればありがたいですし、こういう方がおられますという情報でもいいのですがおられません。同じ声がずっと流れているのは、飽きられてしまう。できたら色々な人の声が聴こえる方がバラエティにとんでよいと思う。
- (委員) 舞鶴や綾部や福知山と番組をお互いに交換し合うシステムはできてないのですか。
- (局側) 番組をいただいて流すということはしています。
- (委員) 前回の審議会でお伺いした舞鶴からいただいた番組がありましたね。
- (局側) アーティストのT-BOLANがFMまいづるへ出演された時の音源をいただきました。京丹後市へもよく来られていて丹後の話もするということで、それを踏まえてFMたんごでも流せませんかという話をいただきましたので、昨年末と年始に流させていただきました。そういったことは交流としてあります。
- (委員) 情報や意見がないとね。
- (委員) 色々な丹後のイベントがよくわかるので、これまで知らなかったことがあり行ってみようかなと思う。という話を聞きます。
- (局側) ありがたいですね。

以上、意見有（抜粋）

9 審議機関の答申又は改善意見に対して採った措置及びその年月日

前回の審議番組の内容をパーソナリティに伝え、リクエスト曲がない場合、無いという事を言うか言わないかについては、リスナーから2曲か3曲かリクエストを聞くようにして、自然と流せるようにやっていきたい。また、リクエスト曲がない場合歌を歌われてはどうですか、ということについては、歌えるものはワンフレーズ歌うことを取り入れてもよいのではと、前向きな回答をいただいた。

10 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- (1) 「たんご・モーニング・サンド！」番組内において議事概要を放送
- (2) ホームページに議事概要を掲載及び事務所に備え置き

11 その他の参考事項

特になし